

第46期 第2四半期累計 株主通信

2016年4月1日 ➡ 2016年9月30日

車社会に 夢・豊かさ・安心を



キムラユニティ株式会社

証券コード：9368

株主の皆様へ

中期経営計画2017達成に向け 「スマート化」と「活性化」をキーワードに スピーディーな取り組みを推進

株主の皆様におかれましては、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第46期第2四半期累計期間（2016年4月1日から2016年9月30日まで）の株主通信をお届けするにあたりまして、ごあいさつ申し上げます。

さて、当期を振り返りますと、国内での熊本地震の影響に加え、海外では、中国及び新興国での景気減速への警戒感が続く中、英国のユーロ圏離脱問題もあり、円高の進行や株式市場の不安定な状況など日本経済の先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

このような環境下、当社グループにおきましては、経営理念である「会社はお客様のためにあり、社員とともに

会社は栄える」のもと、中期経営計画2017で掲げた各サービス・事業における重点方策を着実に推進するとともに、「収益性」と「成長性」向上のために「スマート化」と「活性化」をキーワードに、プラス思考・主体性をもったスピーディーな取り組みを着実に実施してまいりました。しかしながら、円高進行の影響などもあり、当期の連結業績は、売上高は7期ぶりの減収、営業利益は増益となり過去最高を更新しましたが、経常利益では減益となりました。詳細につきましては、当通信をご高覧いただき、ご理解を賜りたく存じます。

尚、配当金につきましては、経営環境は依然として厳しく、先行き不透明ではありますが、当社グループの配当方針に基づき、中間配当金を1株当



り13円とし、年間配当金を前期同様の1株当たり27円とする予定でございます。

今後も引き続き経営理念のもと、ステークホルダー（利害関係者）の皆様と共に、着実・確実・誠実に発展し続けるグループを目指し、総力を挙げて更なる進化に挑戦しながら、株主の皆様のご期待にお応えするべく努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、より一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 **木村昭二**
2016年12月

連結財務ハイライト（第2四半期累計及び通期予想）



連結財務諸表（第2四半期累計）

連結損益計算書の概要

	前第2四半期	当第2四半期	増減
売上高	233億6百万円	231億4百万円	△2億1百万円
営業利益	8億2百万円	8億30百万円	27百万円
経常利益	8億56百万円	7億95百万円	△61百万円
親会社株主に帰属する四半期純利益	3億94百万円	4億30百万円	36百万円
1株当たり四半期純利益	32円65銭	35円68銭	3円3銭

売上高は前年同期比 **0.9%減**

営業利益は同 **3.5%増**

経常利益は同 **7.1%減**

親会社株主に帰属する四半期純利益は同 **9.3%増**

連結貸借対照表の概要

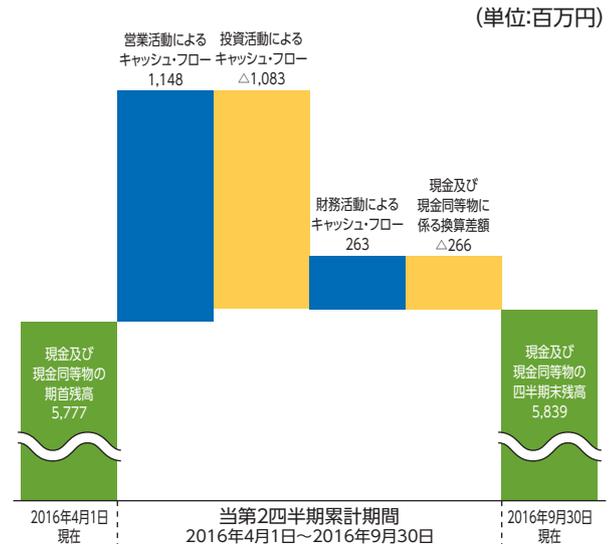
『資産の状況』

前連結会計年度末 2016年3月31日現在		当第2四半期会計期間末 2016年9月30日現在	
有形固定資産 18,089	無形固定資産 1,340	有形固定資産 17,780	無形固定資産 1,219
投資その他の資産 7,110		投資その他の資産 6,990	
資産合計 51,117		資産合計 50,547	
流動資産合計 24,577	固定資産合計 26,540	流動資産合計 24,557	固定資産合計 25,989

『負債・純資産の状況』

前連結会計年度末 2016年3月31日現在		当第2四半期会計期間末 2016年9月30日現在	
流動負債 10,356	固定負債 14,509	流動負債 12,480	固定負債 12,529
負債合計 24,866	純資産合計 26,251	負債合計 25,010	純資産合計 25,537

連結キャッシュ・フロー計算書の概要



セグメント別状況（第2四半期累計）

物流サービス事業

安全、品質、コスト、リードタイム…物流の最適化をご提供

セグメント売上高推移

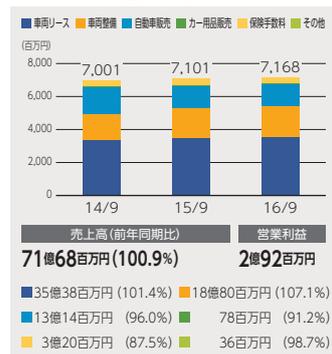


北米子会社KIMURA,INC.での物流業務の増収はあったものの、国内での格納器具製品事業の受注減少や熊本地震の影響に加え、円高による為替換算時の目減りの影響もあり、売上高は153億12百万円(前年同期比1.8%減収)となりました。営業利益も売上高の減収により、10億16百万円(前年同期比4.1%減益)となりました。

自動車サービス事業

企業へ、個人へ、クルマの総合的な管理サービスをご提案

セグメント売上高推移

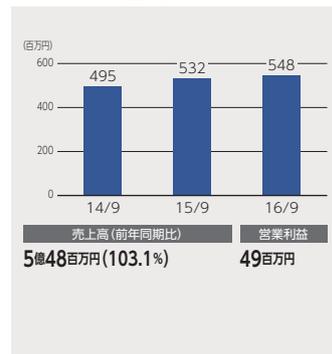


リース及びメンテナンス契約台数の増加等により、71億68百万円(前年同期比0.9%増収)となり、営業利益は、売上高の増収等により2億92百万円(前年同期比49.4%増益)となりました。

情報サービス事業

高度な業務ノウハウとIT技術で、物流ビジネスへのご提案

セグメント売上高推移

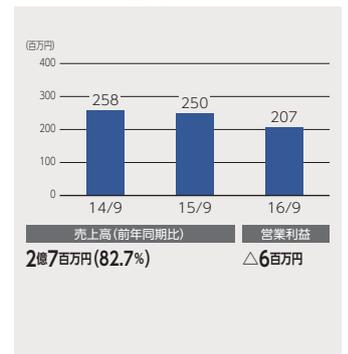


売上高は5億48百万円(前年同期比3.1%増収)となりましたが、営業利益は、開発費用の増加等により、49百万円(前年同期比0.9%減益)となりました。

人材サービス事業

企業を支える人材ニーズをご支援

セグメント売上高推移



売上高は2億7百万円(前年同期比17.3%減収)となり、営業利益は、関東営業所開設等のコストの発生もあり、6百万円の損失(前年同期は10百万円の利益)となりました。

その他サービス事業

売電サービスにより、売上高27百万円(前年同期比1.4%増収)となり、営業利益も、11百万円(前年同期比3.2%増益)となりました。

TOPICS

拡販への取り組み

弥富物流センター 不動産取得

2016年7月に愛知県弥富市にある倉庫を取得しました。

このセンターの広さは、約1万平米で、飛島インターチェンジに近い場所にあります。

この倉庫では、当社グループが最も得意とする自動車の補給部品の入出庫作業を行っております。



小牧事業所 新規開設

2016年4月にコクヨグループ様の物流機能を集約した新物流センターが稼働しました。

当事業所は、このセンターの1階と4階を担当し、文具の入出庫作業を行っております。



中国子会社 常熟支店開設

2016年4月に広州广汽木村進和倉庫有限公司は、第4番目となる常熟支店（江蘇省）を開設し、業務を開始しました。

お客様である広州トヨタ様補給部品物流の中国華東地区を担当する拠点であり、成長する中国自動車市場の中で、更に事業の拡大を目指してまいります。



外部からの主な表彰

栄豊会会長賞 受賞

2016年4月に年間を通じた経営トップ自らの率先垂範や全社一丸となった安全衛生活動の実践に対して栄豊会より高い評価をいただきました。

昨年の名誉ある最優秀賞の「安全トヨタ賞」（全125社中1社）に続いて、次位である「会長賞」（全125社中5社）を受賞する事ができました。

栄豊会とは

トヨタ自動車（株）様の設備・施設・物流関連のサプライヤーの任意団体



物流合理化賞 受賞

2016年6月に公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会主催の「全日本物流改善事例大会2016」が開催され、当社大口事業所にて取り組んだ改善について、「安全・安心な台車への改善と安全な人づくり」というテーマで発表を行いました。

全26件の改善事例が発表され、審査委員会での審査の結果、当社は、きわめて優れた物流改善の取り組みに贈られる最優秀賞の「物流合理化賞」を2013年に続き、2度目の受賞をする事ができました。



社内活性化の取り組み

なでしこプロジェクトによる取り組み

自動車サービス事業におきまして、お客様の満足度向上を目的に、昨年度より女性を中心としたプロジェクト活動を発足して、職場毎の様々なテーマに取り組んでおります。

このプロジェクト活動により女性の更なる活躍や社内や職場の活性化に取り組んでおります。

主な活動テーマ

- ・心に響くビフォーアフター
- ・待合いコーナーに「ほのぼの」とする情報を発信する
- ・雰囲気の良いフロントづくり 等

店内の飾りつけを工夫し、栗と柿の実の造花を通路から見上げるように装飾しました。来店した子どもたちが届くかな?とジャンプしたりしていました。



会社概要 (2016年9月30日現在)

商号	キムラユニティー株式会社 KIMURA UNITY CO., LTD.
本店	愛知県名古屋市中区錦三丁目8番32号
設立年月日	1973年10月1日
資本金	35億8,035万円
従業員数	2,590名

主な取引先

【販売先】

- ◎トヨタ自動車株式会社
- ◎パナソニック株式会社
- ◎豊田通商株式会社
- ◎コクヨサプライロジスティクス株式会社
- ◎株式会社スズケン

【仕入先】

- ◎阪和興業株式会社
- ◎株式会社ユーネットランス
- ◎住友三井オートサービス株式会社
- ◎オリックス自動車株式会社
- ◎ブリヂストンタイヤジャパン株式会社

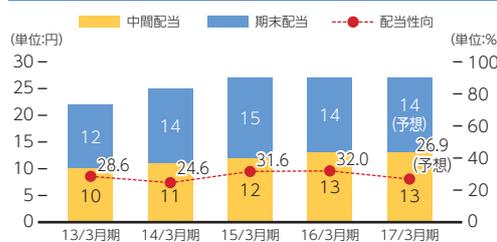
発行可能株式総数	30,000,000 株
発行済株式総数	12,070,000 株
株主総数	11,897 名

大株主の状況 (上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
木村株式会社	3,025	25.0
豊田通商株式会社	1,000	8.2
絲丹株式会社	388	3.2
東京海上日動火災保険株式会社	384	3.1
木村幸夫	358	2.9
木村昭二	343	2.8
株式会社三菱東京UFJ銀行	330	2.7
株式会社みずほ銀行	330	2.7
三井住友海上火災保険株式会社	286	2.3
キムラユニティー社員持株会	278	2.3

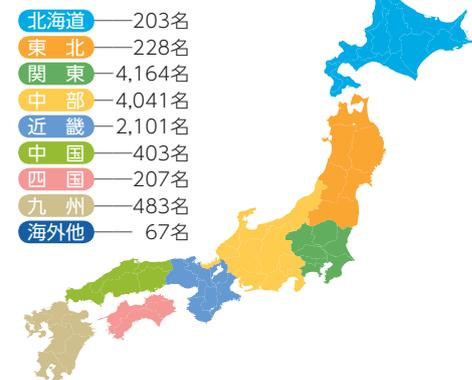
(注) 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

配当金の推移



株式の分布状況

地域別株主数



役員一覧 (2016年9月30日現在)

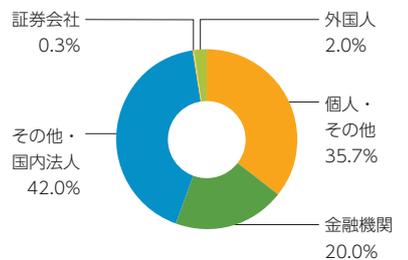
取締役

役職	名前
代表取締役会長	木村 幸夫
代表取締役社長	木村 昭二
代表取締役副社長	千賀 信次
専務取締役	齊藤 延仁
常務取締役	加藤 明
常務取締役	中根 新一
取締役	小山 幸弘
社外取締役	平井 鉄郎

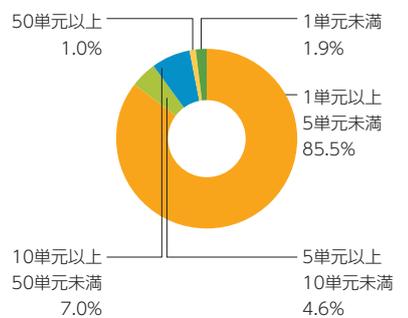
監査役

役職	名前
常勤監査役	中山 之義
社外監査役	堀口 久
社外監査役	服部 正秋
社外監査役	小野田 誓

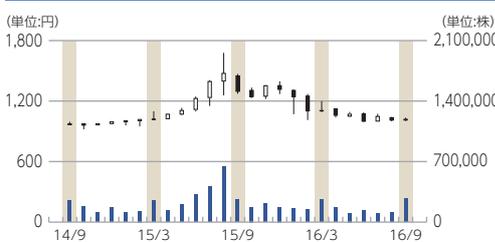
所有者別株式数割合



所有数別株主数割合



株価グラフ



株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会開催期 6月
株主確定基準日 (1) 定時株主総会 3月31日
 (2) 期末配当 3月31日
 (3) 中間配当 9月30日
公告掲載URL <http://www.kimura-unity.co.jp/>
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 TEL:0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。
単元株式数 100株
上場証券取引所 東京証券取引所市場第一部 名古屋証券取引所市場第一部
証券コード 9368
URL <http://www.kimura-unity.co.jp/>

お知らせ

- ・住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申し出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
 - ・未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
 - ・「配当金計算書」について
配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いします。
なお、配当金額確認にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただきます。
- *確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

株主優待制度

回数 年2回
対象 毎年3月31日現在及び9月30日現在の100株以上保有する株主様



所有株式数	保有年数	優待内容		
		基本	長期優遇	合計
100株以上 500株未満	設定なし	お米券 2kg		お米券 2kg
	2年未満	お米券 3kg		お米券 3kg
500株以上 1,000株未満	2年以上	お米券 3kg	お米券 2kg	お米券 5kg
	2年未満	お米券 5kg		お米券 5kg
1,000株以上	2年未満	お米券 5kg		お米券 5kg
	2年以上	お米券 5kg	お米券 2kg	お米券 7kg

長期優遇とは、中間期末日及び期末日の株主名簿に同一株主番号で連続5回以上記載または記録されることを言います。